

平成26年度12月補正予算のポイント

1 予算編成の考え方

人事委員会の勧告に基づく給与改定に要する経費を措置する。

雇用情勢の改善の動きを確実なものとしていくため、緊急雇用創出事業を追加し、中小企業の活性化による人材の定着促進、農業、福祉・介護分野への人材移転等に取り組む。

さらに、社会保障の一層の充実を図るため、新たに「地域医療介護総合確保基金」を設け、地域における医療機関の連携や在宅医療の充実などを推進する。

併せて、特定危険指定暴力団「工藤會」の壊滅に向け、捜査・保護警戒活動を強化するほか、平成27年4月の知事・県議会議員選挙の準備など喫緊の課題に対応するための経費を措置する。

2 補正予算の規模

(単位：百万円)

区分	当初予算 A	現計予算 B	12月補正予算 C	12月補正後予算 D=B+C
一般会計	1,671,833	1,684,104	13,433	1,697,537
特別会計	617,746	617,746	0	617,746
計	2,289,579	2,301,850	13,433	2,315,283

3 主な内容

(単位：百万円)

○ 給与費

- ・ 給与改定経費 **4,812**
{
 - 給料表の引き上げ（月例給：平均0.25%増）
 - 期末・勤勉手当の0.15月分引き上げ等}

○ 事業費

- (1) 緊急雇用創出事業（県28事業、市町村1事業） **2,827**
 - ・**新** 中小企業人材支援・経営力向上事業費 272
 （成長が見込まれる中小企業への人材派遣を通じた経営力向上による処遇改善）
 - ・**新** 県産食材取引推進費 46
 （生産者と飲食店等を仲介し、県産農林水産物の直接取引を促進する人材の育成）
- (2) 地域医療総合確保対策（25事業） **1,243**
 - ・**新** 在宅医療連携拠点整備費 441
 （郡市区の医師会が行う在宅医療相談窓口の設置、在宅医療連携拠点施設整備等に対する助成）
 - ・**新** 診療情報ネットワーク活用拡大事業費 342
 （診療情報ネットワーク（とびうめネット）の全県下への運用拡大に伴うシステム整備に対する助成）
- (3) 暴力団対策 **673**
 - ・**新** 工藤會関連事件対策費
 （捜査・保護警戒活動の強化に要する警察官人件費及び車両燃料費等）

- (4) その他 **748**
- ・ 知事及び県議会議員選挙費 731
(知事及び県議会議員の任期満了に伴う選挙執行経費、臨時啓発費)
 - ・ **新** 鳥インフルエンザ初動防疫体制強化費 17
(大規模農場での発生に対応した初動防疫に必要な資機材(防護服、マスク等)の備蓄強化)
 - ・ 稲作経営安定緊急対策資金利子補給費 1
(米価下落、長雨等により減収となる農家の経営安定を図るための融資に対する利子補給)
[融資枠：5億円、貸付金利：0%] [債務負担行為16]

○ 基金積立金 **3,130**

- ・ **新** 地域医療介護総合確保基金設置費

○ 債務負担行為 **4,295**

- ・ 道路・河川等県単公共事業費（ゼロ県債） 4,279
(当該年度の県費をゼロとし、翌年度の県単公共事業費の一部を前倒しして実施するもの)

[一般会計の財源内訳]

(単位：百万円)

項目	予算額	財源内訳			一般財源
		特定財源			
		国庫	県債	その他	
給与費（給与改定）	4,812	811		2	3,999
事業費	5,491	△ 539		5,064	966
緊急雇用創出事業	2,827			2,827	
地域医療総合確保対策	1,243	△ 563		2,237	△ 431
暴力団対策	673	24			649
その他	748				748
基金積立金	3,130	2,087			1,043
合計	13,433	2,359		5,066	6,008

※特定財源の「その他」は繰入金及び諸収入。